

RYOBI[®]

電気芝刈機

LM-180・LM-230

取扱説明書

このたびは、リョービ芝刈機をお求めいただきまして、
まことにありがとうございます。

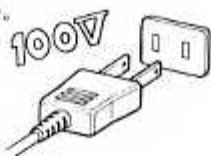
- この説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
そのあと大切に保管いただき、わからないときは、再度
お読みください。



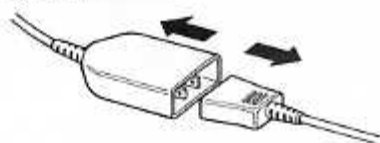
●改良のため、お断りなく仕様、外観を変更することがあります。

取扱い上のご注意

- 電源は家庭用100Vコンセント以外は使用しないでください。



- 芝生を刈るとき以外は必ずプラグを抜いておいてください。



- 使用中、本体下部にコードが触れないようにしてください。巻込みやコードを切断する恐れがあります。また、コードは無理に引張らないでください。

万一、コードを切断した場合は、電源プラグをコンセントから抜き、新しい延長コードと交換してください。



- 芝生上の小石や異物（小枝、ガラス、金属類）は、あらかじめ取り除いてから使用してください。



- 使用中はとび石、縁石などに回転刃をあてたり強い衝撃を与えないでください。



- 使用中、異常を感じたり、刃物の回転が止まった場合は、スイッチを切り、コンセントからプラグを抜いて不意に回転しないようにしてから点検してください。



- 使用中は本体を横倒しにしないでください。傾斜地では特に注意してください。また、本体の上には乗らないでください。



- 使用中は排出口や可動部には絶対に手、ゆび、足などを入れないでください。特に小さいお子様は危険です。さわらせたり、近づけたりしないでください。



- 雨中への放置や、本体の水洗い、散水直後の使用はしないでください。



- 芝刈りのときは、必ずグラスキャッチャーを本体に取り付けて使用してください。刈り取った芝クズなどが飛び散るのを防ぐためです。
- トリガースイッチを固定して使用しないでください。万一のとき、大変危険です。

各部のなまえ



●通常付属品

- 延長コード・10m
(0.75mm \times 2芯-VCTF)

- 六角棒スパナ (5mm)

※六角棒スパナはハンドルグリップに収納されています。

型 式	LM-180	LM-230
寸 法	長333×幅228×高207mm	長333×幅278×高207mm
集草容量	6ℓ	8ℓ
重 さ	6kg	6.8kg
電 源	100V・50/60Hz	
電 流	2.2A	2.5A
消費電力	205W	230W
絶 縁 方 式	二重絶縁構造	

刈 方 方 式	リール式・3枚刃	
刈 込 幅	180mm	230mm
刈 込 能 力	約160ml/(時間)	約260ml/(時間)
刈 込 回 転 数	2750r.p.m.	2500r.p.m.
刈 込 高 さ	4段階調節 (10, 15, 20, 25mm)	
走 行 方 式	手押し式	

組み立て

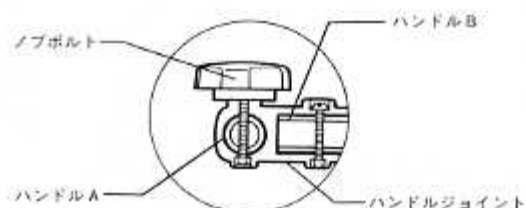
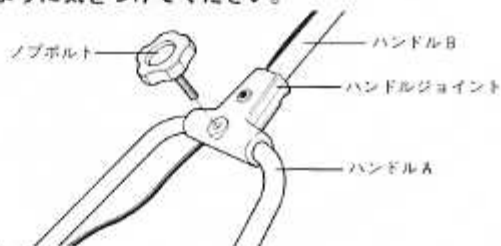
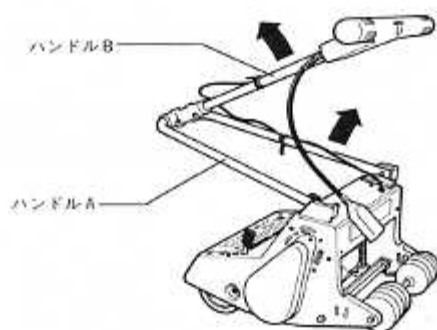
●ハンドルの組み立て

- ハンドルBを図のように起こして、ハンドルジョイントのボルト締め付け穴と、ハンドルAの穴が一致するように合わせます。

- 付属のノブボルトを、ハンドルジョイントのボルト締め付け穴に通し、しっかりと締め付けます。

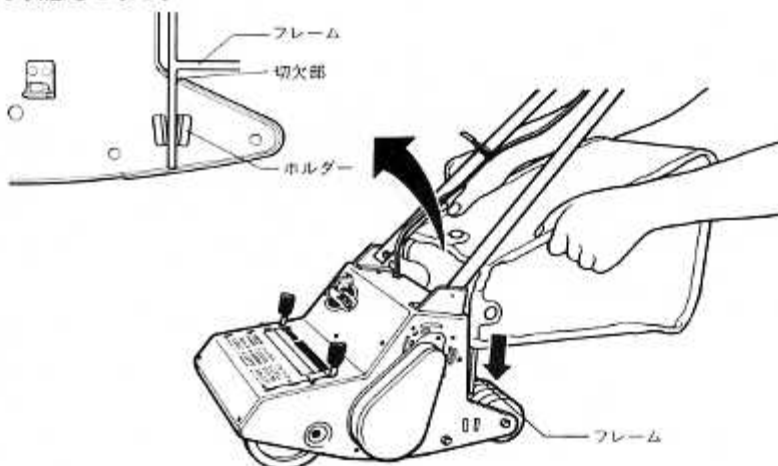
(ご注意)

- ハンドルBを起こす場合、コードがハンドルにからまないように気をつけてください。

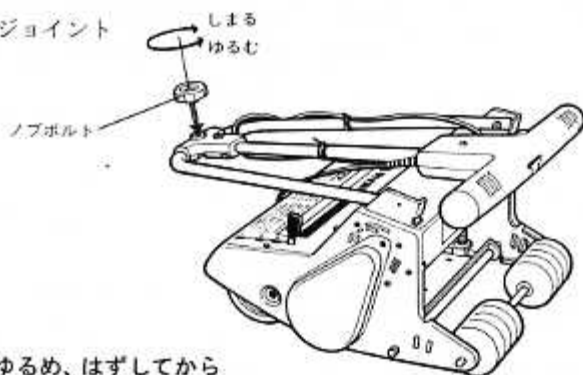


●ガラスキャッチャーのセット

- ガラスキャッチャーのフレームを、サイドカバー後部の切欠部（左右2か所）に通し、サイドカバー内側のホルダーにさし込み、作業に入れる状態とします。

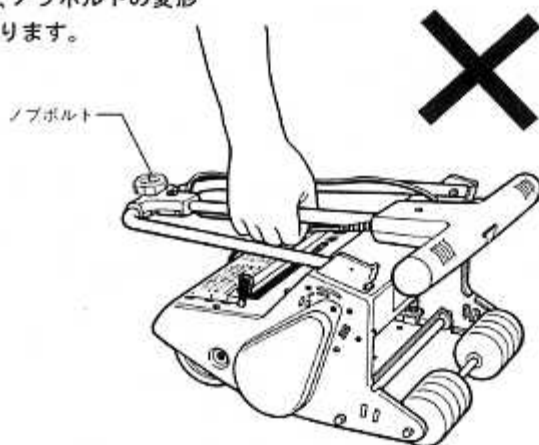


- ハンドルを折りたたんで収納する場合は、ノブボルトを抜きとり、ハンドルを元の位置まで折りたたんでください。
- ノブボルトは、紛失しないように、ハンドルジョイントにねじ込んで締め付け保管してください。



(ご注意)

- ハンドルを起こす場合は、必ずノブボルトをゆるめ、はずしてから起こしてください。
- ノブボルトをはずさないでハンドルを起こすと、ノブボルトの変形や、ハンドルジョイントが破損するおそれがあります。



ご使用方法

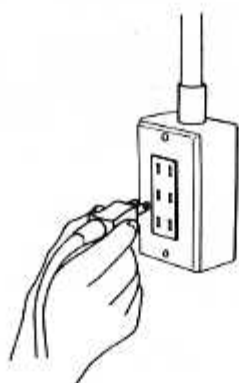
- 電源を接続する前に、固定刃と回転刃のすり合わせが適切かどうか確認してください。

※刃物調整については、P. 6 の刃のすり合わせ調整の欄をご覧ください。

- 延長コードのプラグを、ご家庭の100V用電源コンセントに差し込んでください。

(ご注意)

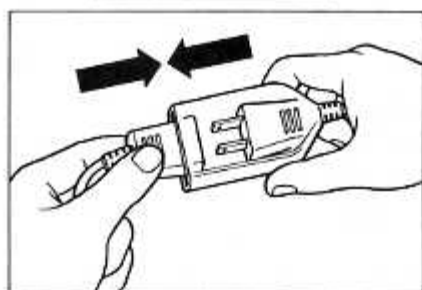
- 家庭用100V以外の電源は使用しないでください。



- 本体電源コードの電源プラグを、延長コードのコネクターに差し込んでください。作業中コードの抜けを防止するため、図のような方法をご利用ください。

(ご注意)

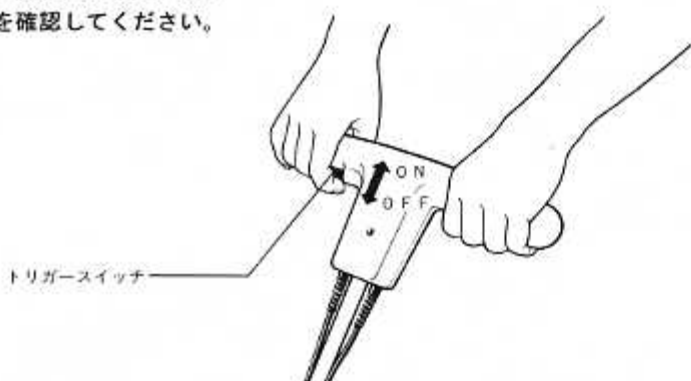
- プラグの接続部分は、防水スリーブでおおうようにしてください。



- トリガースイッチを引き (ONにする)、回転刃が回転することを確認してください。

(ご注意)

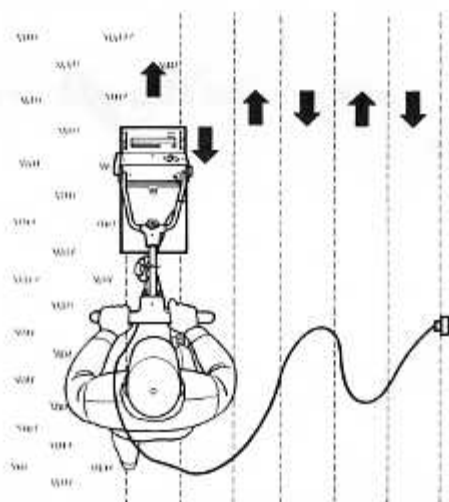
- トリガースイッチを引いたときや、離れたときに、カチッと音がして確実に作動することを確認してください。



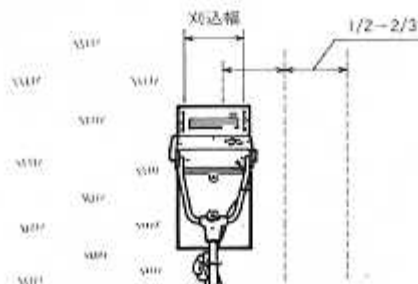
- 芝生を上手に刈るためには、芝生をのばさないうちに刈り込むことが大切です。一度に刈り込む高さは、10～20mmぐらいを目安とし、刈り込み回数は表を参考にしてください。

芝の種類	日本シバ	冬シバ
回数	コウライ・ノシバなど	ペント・ブルーグラスなど
生育最盛期(6～8月)	週2回	週2～3回
その他の期間	週1回	週1回

- これから刈ろうとしている芝生面に小石や異物(小枝、ガラス、金属類)があるかどうか確認してください。ある場合は必ず事前に取り除いてください。
- 芝生の刈り込みは、電源コンセントに近いところから、行なってください。前進のみで刈り込みができるようにします。延長コードを踏んだり、本機の下へ巻き込まないように、見やすい位置において、作業をします。延長コードは肩にかけ、余分なコードは刈り終わったところへはわせてください。



- 刈り込み幅全部で刈り込むのではなく、常に刈り込み幅の1/2～2/3で刈り、つぎに刈り込む時に1/2～2/3が重なるようにして刈れば、刈り残しのない均一で、きれいな刈り込みができます。



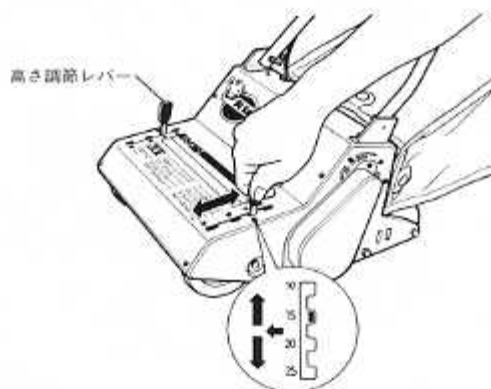
- 刈り込みの速さ(押し歩く速さ)は、芝生の状態に合わせてください。通常の歩く速さの1/2ぐらいでゆっくりと動かすときれいに仕上がります。湿った芝生は、よりゆっくりと刈ってください。(ぬれた芝生は、乾くまで待ってから作業をしてください。)
- 刈り込み高さは、芝生の状態、長さの度合いに合わせて調整してください。
- 刈り込み高さの調節は、10・15・20・25mmの4段階に調節できます。
- 図の要領で、高さ調節レバーを内側へ押し入れ、望みの刈り込み高さに調節してください。この場合、左右同じ位置に調節してください。

(ご注意)

- ・調節は、必ず電源を切ってから行なってください。

刈り込み高さ	調節範囲			
mm	25	20	15	10

(注) 刈り込み高さの数値はおおよその高さです。



- 50mm以上の長い芝生を刈る場合は、刈払機、ヘッジトリマー、バリカン、ハサミなどの他の道具を使って粗刈りするが、本機の最大の刈り込み高さで粗刈りを行ったのち、希望の高さで刈り込みを行なってください。一回の刈り込みで刈り取る芝の長さは10～20mmが最適です。



(ご注意)

- 長く伸びている芝生を無理に刈り込むと、芝刈機の故障の原因になるばかりでなく、芝生を痛めたり、枯れの原因となることがありますので絶対にしないでください。
- やむを得ず砂の多い場所の芝生を刈るときは、やや長めに芝を刈るようにしてください。
- 万一、小石や異物(小枝、ガラス、金属類)がはさまったときは、すぐにトリガースイッチを切り、本機のプラグと延長コードのプラグの接続を離してから取り除いてください。



刃のすり合わせ調整

- 必ずスイッチを切り、電源コードをはずしてから行なってください。
- ケガを防止するため手袋をつけてください。

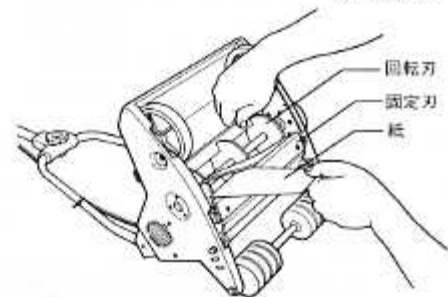
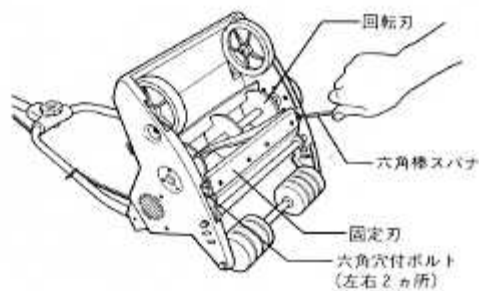
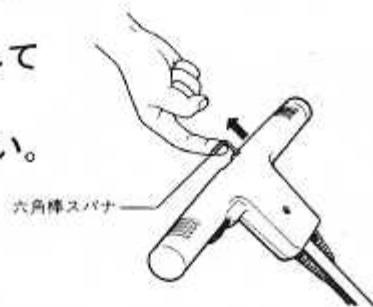
切れ味をいつも良い状態としておくため、固定刃と回転刃のすり合わせ調整と点検を行なってください。

(ご注意)

- 最初の運転前には必ずすり合わせ点検をしてください。
- 固定刃と回転刃とのすり合わせ調整は、本機を裏返し、固定刃のベース左右端にある六角穴付ボルトを六角棒スパナで回して調整します。
- 右に回すとすり合わせは強くなり、左に回すとすり合わせは弱くなります。
- 六角棒スパナは、図のように、ハンドルグリップの後ろに収納されています。ご使用後は、紛失しないように元の位置に戻してください。
- 最適の状態は、固定刃と回転刃の間にハガキと同じくらいの厚さの紙をはさみ、回転刃を手で軽く回したときすり切れるくらいを目安とします。

(ご注意)

- 回転刃で手を切らないよう充分注意してください。
- すり合わせが強すぎると刃の寿命が短くなります。また、左右が均等でないと刃が片寄りする原因となります。



お手入れ

●必ずスイッチを切り、電源コードをはずしてから行なってください。

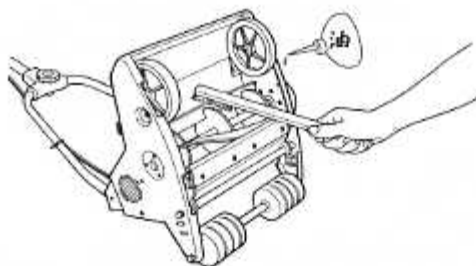
●ケガを防止するため手袋をつけてください。

●付着した刈りくずやドロは、乾いた布でふき取ってください。
ガソリン、シンナー、ベンジンなどは使用しないでください。

●刃先はブラシなどで汚れを落とし、軽く油を塗り付けておいてください。

●保管はつぎのようなところでしてください。

- ・直射日光が当たらないところ
- ・高温にならないところ
- ・湿気の少ないところ
- ・雨がかからない屋内
- ・小さいお子様の手が届かないところ
- ・落下の恐れのない安定したところ



刃物交換

●刃物交換については、お買い求めの販売店または、全国各地のリョービ電動工具販売店、リョービ販売各営業所にお問い合わせください。

部品ご入用、故障の場合、その他取扱い上ご不明の点があった場合には、お買い求めの販売店または、全国各地のリョービ電動工具販売店、リョービ販売各営業所にお問い合わせください。